

情報公開用文書 (単施設研究用)

西暦 2024 年 8 月 26 日 作成

(第 1 版)

研究課題名	当院でモーズ軟膏を使用した症例の効果・有害事象の後方視的解析
研究の対象	2010 年 5 月 1 日から 2024 年 6 月 30 日までに当院でがんの皮膚浸潤に対してモーズ軟膏による処置を受けた方。
研究の目的	モーズ軟膏はがんの皮膚浸潤に対し用いられる外用薬で、院内製剤として当院で調製しています。当院でこれまでにモーズ軟膏を使用した患者さんの効果や有害事象を解析することにより、今後更に安全で効果的にモーズ軟膏を使用できるようにすることを目的としています。
研究の方法	診療録からモーズ軟膏の効果、有害事象を集計し解析します。 いずれも通常の診療で得られた情報・検体を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。
研究の期間	研究機関の長の許可日 ~ 西暦 2024 年 12 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の種類	【試料】 モーズ軟膏塗布前後に撮影した患部の写真 【情報】診療録から以下の情報を収集します。 ・年齢、性別、がん種、ステージ、モーズ軟膏を使用後の効果（腫瘍部の出血、滲出液の減少）、有害事象（塗布時の疼痛、健常皮膚への付着）など
試料・情報の 授受	本研究では、外部機関との試料・情報の授受はありません。
個人情報の管理	検体・情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。研究責任者及び共同研究者は、解析結果の発表や出版に際しては、個人が特定されるような情報は掲載しません。
試料・情報の管理 について 責任を有する者	研究責任者：横浜南共済病院 薬剤科 橋口 宏司
利益相反	利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の間接的な関係を含むものです。 利益相反は有りません。

研究組織	【研究機関と研究責任者】 横浜南共済病院 薬剤科 (研究責任者) 橋口 宏司
<p>本研究に関するご質問がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記の連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません</p>	
<p>問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先</p> <p>〒236-0037 神奈川県横浜市金沢区六浦東 1-21-1 国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院</p> <p>電話 045-782-2101 (代表) (平日 8 時 30 分から 17 時 15 分まで) FAX 045-701-9159</p> <p>連絡先対応者 (研究責任者) 薬剤科 役職 化学療法主任 責任者名 橋口 宏司</p> <p>* お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。あらかじめご了承ください。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	

西暦 2024 年 9 月 24 日 承認